

公衆衛生の新たな潮流について (1)

New Public Health

- ・ 個人や社会の健康の保持・増進のための包括的なアプローチ。
- ・ 従来の公衆衛生のアプローチに、更に新たな課題に取り組むためのアプローチを加えたもの。

(1) Tulchinsky TH, Varavikova EA: The New Public Health, 2000

(2) WHO: New Challenges for Public Health, 1996

- ・ 平時は、生活習慣病対策
- ・ 有事は、感染症対策等の健康危機対応

世界公衆衛生研究所長会議 (2nd meeting of directors general of national public health institutes July 2004 Helsinki)

Evidence-Based Public Health

- ・ 理論的には、業務運営上の意思決定、政策開発、事業実施にあたっては、効果に関する科学的根拠を十分に尊重すべき。
- ・ EBPH を導入することによって、最も優先順位の高い問題に対して最も効果のある対策を実施することに限られたリソースを集中させることができる。

(1) Truman BI et al.: Developing the Guide to Community Preventive Services – Overview and Rationale. American Journal of Preventive Medicine 2000;18(1S):18-26

公衆衛生の新たな潮流について（2）

健康危機管理の重要性の向上

- ・ 同時多発テロ、炭疽菌テロの発生。
- ・ 専門家や従事者の精鋭集団、従来の公衆衛生分野を横断する基本的な公衆衛生能力が必要。
- ・ バイオテロに対しては、公衆衛生専門家が、現場の「最初の対処者」として行動することになる。

- (1) Institute of Medicine, National Academy of Sciences : The Future of the Public's Health in the 21st Century, 2003
- (2) Sorvillo F, Greenwood JR, Detels R: Bioterrorism. In. Oxford Textbook of Public Health, Fourth Edition, 2002
- (3) Century Foundation: Progress and Peril -Bioterrorism Preparedness Dollars and Public Health, 2003

生活習慣病対策の重要性向上

- ・ 健康的な食生活、身体活動により、生活習慣病を減少させることを政策の中に位置付ける必要がある。

- (1) WHO: Global strategy on diet, physical activity and health, 2004

- ・ 2003年5月、WHO総会において「WHOたばこ対策枠組条約」採択。（2005年2月発効予定）
- ・ たばこの需要・供給両面にわたる施策を推し進めることにより、喫煙の健康に及ぼす悪影響を減じ、健康増進を図る。

- (1) WHO: WHO Framework Convention on Tobacco Control, 2003
- (2) World Bank: Curbing the Epidemic: Government and the Economics of Tobacco Control, 1999